

校旗が新生徒会長の手に！



～平成30年度生徒会引継式～

1月8日(火)、校旗が旧生徒会長Tくんの手から、新生徒会長Mさんの手に渡され、中里中学生徒会の伝統と責任が1・2年生に引き継がれました。

生徒会本部役員と専門委員長の仕事は、校内の生徒会活動だけにとどまらず、「つんのーで歩行ラリー」「地区公民館まつり」の司会・進行などの地域活動や、夏休みには他校の生徒会との「交流活動」にも参加しています。加えて、今年度は8月に開催された「全国中文祭」の来賓受付も担当し、全国から参加された方々を温かく迎えてくれました。生徒会役員への評価が生徒会の評価となり、さらには中里中学校の評価となる

ほど、その職責は重いものがあります。それだけに悩むことも多かった1年だったのではないかと思います。この1年間の頑張りを労うとともに、心から感謝したいと思います。

さて、校旗を受け継いだ新生徒会長のMさんは、就任のあいさつで次のように述べました。

今、確かに先輩方が築いてこられた中里中の伝統を私たちの手に引き継ぎました。先輩方は「ワンストップ挨拶」や「無言清掃」、「規則を守ること」などができる素晴らしい学校を残してくれました。私たち生徒会は、これらを守り続けるのはもちろんですが、次の二つのことを実践し、よりよい学校にしていきたいと考えています。

一つ目は、「**自主的に動ける行動力のある学校にすること**」です。今、中里中は当たり前のことを当たり前にできる力を持っています。だから、それだけではなくボランティア活動への参加や、授業中の発表回数を増やすなど、自主的に行動できるようにしていきたいです。

二つ目は、「**毎月の委員会活動で目標達成に向かって、一人一人が意識を持って全力で取り組むようにすること**」です。そのために、集会や話し合い活動を通して工夫していきたいです。

このような活動を通して作り上げたいのは「**前へ進み続ける学校**」です。これを実現させるために、私たち新生徒会は、一人一人が協力し、自覚と責任感を持って、これから一年間よりよい中里中学校にするために全力で頑張っていきます。

新生徒会長の意気込みと決意が伝わる素晴らしいあいさつでした。「よりよい方向に変えていくこと」が「前に進み続ける学校」です。私たち教員も子どもたちの想いをしっかりと受け止め、できるだけ指導と支援をしていこうと決意を新たにしました。

《新生徒会役員紹介》

(敬称略)

会 長	M・M	学習委員長	Y・R	美化委員長	A・E
副 会 長	Y・R、A・S	生活委員長	U・K	図書委員長	U・K
執行委員(2年)	M・S、O・A	保体委員長	S・T	給食委員長	O・M
執行委員(1年)	T・Y、Y・K				

がんばれ！

◎ 高まる「英会話」の重要性！～全国学力調査で「話す」問題が～

今後、少子化に伴う労働力不足により、海外から多くの外国人の方々が日本に就労に来られる時代になります。グローバル化は避けて通れない問題です。そこで必要になるのが「**英会話**」です。来年度、4月に実施される「全国学力調査」では、初めて「英語」が実施され、その中で「話す」問題が出題されることになりました。右に掲載しているのは、今年度実施されたプレ問題です。英語を話せる日本人の育成は待ったなしの状況です。



あなたは英語の授業で、シンガポールの姉妹校の生徒とテレビ電話でお互いの学校を英語で紹介することになりました。1分間、自分の学校について紹介する内容を考えた後、30秒で紹介します。

右の紹介する例を参考にしてください。これらの内容以外のことや、一部だけについて紹介しても構いません。

紹介する内容の例

- * 学校のある場所や地域
- * 部活動
- * 学校行事
- * 先生や生徒
- など